

うつのみやまちづくり市民会議 議事録

会 議 の 名 称	市民会議（第 15・16 回市民福祉分科会）
開 催 日 時	平成 19 年 1 月 24 日（月）午後 4 時 00 分から 7 時 00 分
開 催 場 所	宇都宮市役所 会議室
出 席 者	（市民委員）伊達悦子会長，新由美子委員，上野茂委員，江連京子委員， 大堀導子委員，千保喜久夫委員，矢田部一郎委員 （欠席：梅林孟副会長） （市事務局）
会 議 内 容	・成果指標の検討 ・行政と市民の役割分担
会 議 資 料	1．成果指標の設定について 2．行政と市民の役割分担について
発言者	発言内容
進行	それではこれから第 15・16 回分科会を行います。今回は時間を長めにと って，2 回分議論しようと思います。 （出欠確認）
事務局	（資料説明）
進行	では，まず成果指標について議論します。
市民委員	ケアネットワーク関連では，高齢者の孤独死の数，ケアチームの配置率な どがあると思います。
市民委員	問い合わせ窓口の集約化については，問い合わせ件数，窓口への認知率， 満足度などがあります。
市民委員	子どもの居場所については，居場所の数や利用率が考えられます。
市民委員	子どもを育てやすい市づくりでは，待機児童数，事業所内保育所数などが あります。
市民委員	障害者のバリアフリーについては，バリアフリーが必要と思う障害者の割 合，車椅子で利用できる住宅数，障害者の話を聞く機会への参加者数など でどうでしょうか。

事務局	市役所側で検討中の分野別の指標も、今までの議論と共通しているところも多いと思いますが、何か付け加える指標はありませんか。
市民委員	・ 都市の福祉基盤では、低床バスや福祉タクシーの台数があります。
市民委員	高齢期の生活の充実では、地域活動への参加率を高齢者になる前の人も含めて調べる必要があります。
市民委員	愛情豊かに子どもを育むについては、次世代育成計画を策定した企業の割合、ファミリーフレンドリー企業認定数、子育てしやすいと感じる親の割合などもあります。
事務局	続いて、市民と行政との役割分担の箇所、市民のできることについて議論しましょう。
各市民委員	(議論の結果を提言書案に反映)
進行	それでは以上で第 15・16 回の市民会議市民福祉分科会を終了します。 次回は合同会議を 2 月 23 日に行ったあと、いよいよ最後の分科会となります。3 月 1 日 16 時からの予定です。 ありがとうございました。 以上